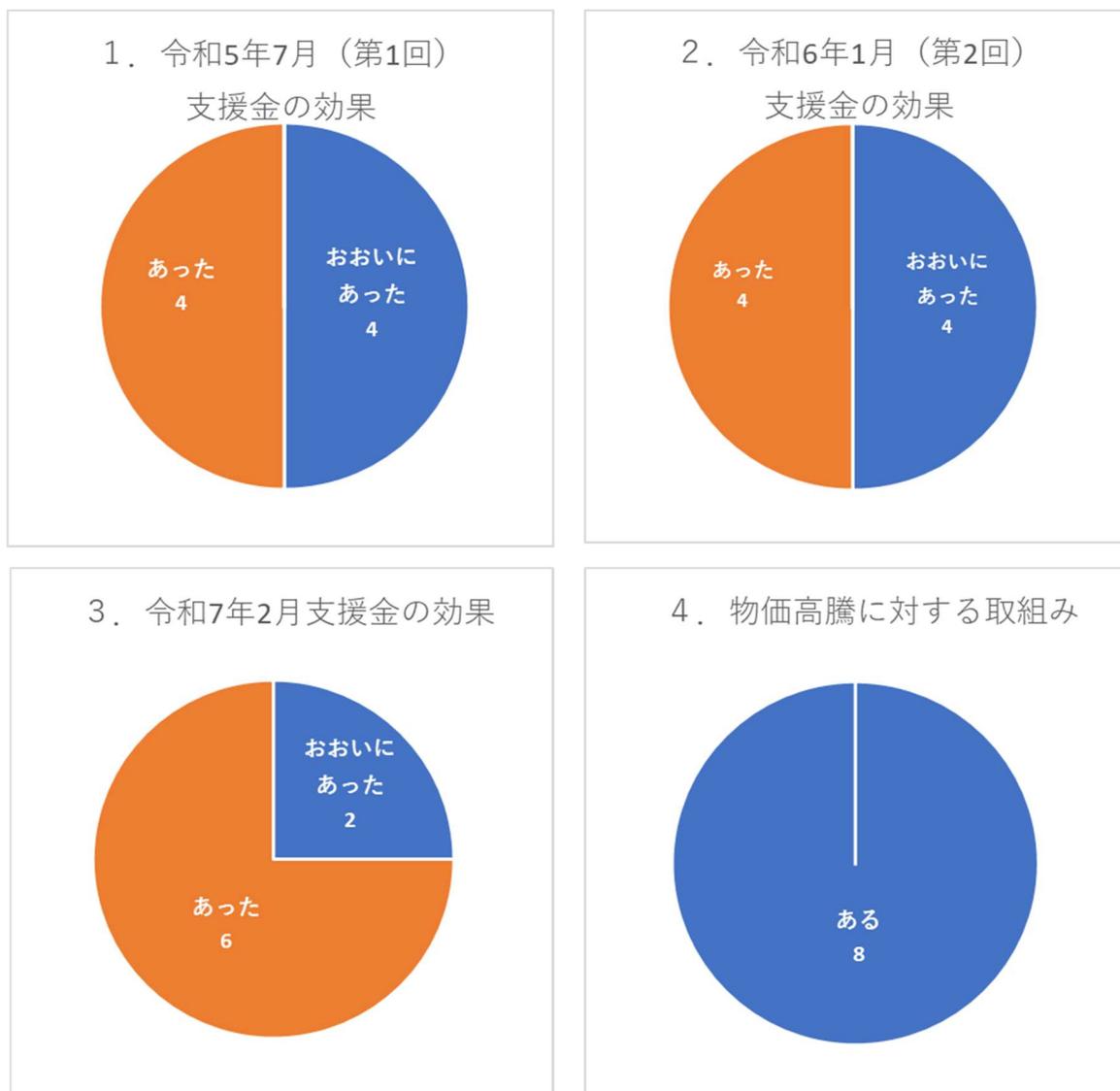


「三豊市保育等施設事業者物価高騰対策支援金」アンケート結果



○物価高騰に対する取組み

- ・ 給食費の据え置き
- ・ 光熱費の節約（電気等こまめに消すなど）
- ・ 備品購入の際は、相見積もりを取り価格を慎重に吟味した上で購入
- ・ お米の価格高騰に対し、今まで精米されたお米を仕入れていたが、玄米に変えることで仕入価格を抑えるよう努める
- ・ 給食の食材（野菜）を自園の畑で育てる
- ・ 各種消耗品の発注の見直し
- ・ 効率よく暖房、冷房が行き届くようにファンを利用、温度設定の見直し
- ・ 食材等の見直し（スーパーのみでなく、地元の食材を利用したり、栄養価を考慮しながら代替えの食材も検討したりし、質を下げず、満足感を得られるように配慮）

○意見・要望等（自由記入）

- ・急な物価高騰に対して、補助は経営面運営面に大きな支えです
- ・市の補助金は大変ありがたいです。

国に対しての要望になりますが、人事院勧告で公定価格があがっても、すべて処遇改善にあてなければならないので、事業としては厳しいままです。給食費、ミルク代、事務費、消耗品費、その他諸々公定価格に含まれているというのなら、国が処遇改善分とは別に物価高騰分も公定価格に上乘せすべきです。利用者や職員を手厚くすることばかりで事業のことはあまり考えられていません。（利用定員の変更等も含めて月単位で柔軟に対応できないと民間の経営は成り立たなくなります。）

- ・公立の定員の見直しを早急にしてほしい